

## 横浜市とバルセロナ港湾局が 港湾の連携強化に向けた覚書を締結します

横浜港とバルセロナ港は 10 月 25 日に両港の発展に向けた協力・友好関係を深めるための基本協定を締結いたしました。今回、バルセロナ港湾局の長官が来浜するにあたり、覚書を締結します。これにより、連携強化に向けた取組みが加速していくことが期待されます。

### 1 覚書締結式

- (1) 日時 令和元年 11 月 13 日 (水) 11:25~11:55 (取材受付: 11:15~)
- (2) 会場 市庁舎 2 階 市長応接室
- (3) 締結者 横浜市 林 文子 市長  
バルセロナ港湾局 マルセ・クネザ・イ・パジェス 長官



- (4) 次第 ・両締結者挨拶 ・覚書締結 ・写真撮影

### 2 覚書概要

目的：港湾経済及び技術交換を強化し、友好を深め、新たな商機を開拓し、両国間の取引を推進すること。

約定：港湾管理、港湾計画・建設、港湾情報システム、持続可能な港湾、環境、観光・クルーズ、港湾事情における革新など様々な事項に関する情報交換

#### 【覚書により期待できること】

- ① 両港は、世界有数のクルーズ拠点港であり、コンテナや完成自動車の国内最大級の取扱拠点でもあるため、連携したプロモーションの実施が期待できます。
- ② バルセロナ港は多くの客船ターミナルを運営している世界でも指折りのクルーズ港であるとともに、世界的な観光地であるため、港と観光との連携やターミナルの運営手法の習得が期待できます。
- ③ バルセロナ港は、自動化されたコンテナターミナルや広大なロジスティクス拠点を有していることから、物流分野においても、計画や運営などの情報交換が期待できます。

○当日の取材を希望される方は、別添「取材申込書」に必要事項を記入の上、FAXにて下記あて送信してください。締結後、囲み取材はありませんが、事務局がご質問にお答えします。

【申込期限・申込提出先 港湾局賑わい振興課 11月11日(月)12:00まで FAX:045-651-7996】

お問合せ先

港湾局賑わい振興課長 有路 益義 Tel 045-671-2874

## 【参考】

### バルセロナ港について

バルセロナ港は、ヨーロッパ市場への南の玄関口であり、スペインカタルーニャ州の首都バルセロナ市に位置する。同州の国際海上貨物の約8割、スペイン全体の約2割を担っている。国内ではバレンシア港、アルヘシラス港に次いで第3位の港。

- コンテナ取扱量 約 340 万 TEU
- 主要取扱貨物 (輸出) 化学製品、紙パルプ、飼料  
(輸入) 化学製品、機械・機械部品、タバコ・コーヒー・ココア
- クルーズ客船の寄港数 830 回 (地中海第2位)
- クルーズ旅客数 約 300 万人

## 「横浜港とバルセロナ港の覚書締結式」取材申込書

取材を希望される方は、以下に記載の上、期限までに下記提出先に FAX にてご提出ください。

申 込 記 入 欄	
フリガナ	
お名前	
貴社名	
媒体名	
役職名	
連絡先 (電話番号)	
FAX	
緊急連絡先 (携帯番号)	

【申 込 先】 港湾局賑わい振興課

【F A X】 045-651-7996

【申込期限】 令和元年 11 月 11 日 (月) 12 時まで

【お問合せ先】

担当：港湾局賑わい振興課

武居・沖野

電話：045-671-7188

FAX：045-651-7996